長洲町は合併60周年を迎えました

町の歴史

長洲町は、古くは有明海に突き出した細長い洲で、漁業者の目標地あるいは前進基地として栄えてきました。1607（慶長12）年、肥後藩主・加藤清正公、1664（寛文4）年、肥後藩主・細川綱利公による干拓事業によって、現在の広大な水田地帯が形成されました。

現在の長洲町となったのは、1955（昭和30）年に旧長洲町と旧清里村の一部が合併、翌56（昭和31）年に旧腹赤村と旧六栄村が合併し腹栄村となり、さらに57（昭和32）年10月に旧長洲町と旧腹栄村とが合併し、長洲町となって現在に至ります。

町の象徴「長洲音頭」

のしこら祭や小学校の運動会など、長洲音頭の曲を耳にし、踊る機会は私たちの身近にあり、踊れる人も多いのではないでしょうか。ことし8月に開催された「のしこら祭2017」の町民総踊りでも、多くの町民が長洲音頭を踊るお馴染みの光景が見られました。

長洲音頭は、町を象徴し、町民から常に親しまれ、永く愛唱されるものとして1980（昭和55）年につくられました。以降、夏まつりや、学校行事など、多くの場で踊られ、町民の皆さんに愛されるものとなりました。歌詞を改めて見てみると、町の風景やこれまでの町の成長と発展の姿が思い浮かぶようです。

これからも、『**希望ふくらむ明日の町**』を目指し、長洲町は歩みを進めていきます。

長洲音頭

作詞　金栗　片詩
作編曲　岩代　浩一
歌　葵　ひろ子

一、ハエー　海は有明　潮の香のせて　ハドッコイセ
通うフェリーが　人を呼ぶ　サテ
西に雲仙　東に別府　ハドッコイドッコイ
夢もでっかい　観光路
※長洲音頭でソラヨカホンニヨカ
みんな　ハドッコイドッコイ　輪になる　和を結ぶ
※二、三、四番くり返し

二、ハエー　うねる人波　破魔弓祭り　ハドッコイセ
はだか若衆の　的ばかい　サテ
いとしあの娘の　笑顔の花に　ハドッコイドッコイ
長洲繁昌の　歌が湧く
※

三、ハエー　沖に大漁の　潮風吹いて　ハドッコイセ
広い干潟にゃ　海苔と貝　サテ
可愛い金魚に　心もなごむ　ハドッコイドッコイ
群れて絵をかく　錦鯉
※

四、ハエー　躍る稲穂に　ほほえむ蜜柑　ハドッコイセ
菜切・浦川　水の幸　サテ
伸びる造船　七つの海へ　ハドッコイドッコイ
希望ふくらむ　明日の町
※

広報ながす10月号目次

02P　長洲町合併60周年
04P　60周年記念事業　第30回金魚と鯉の郷まつり　ほか
07P　金婚式・敬老会
10P　ながすTopics（トピックス）
11P　おしらせ
19P　来てみなっせ　金魚と鯉の郷広場
20P　町民体育祭・文化祭
22P　生涯学習コーナー
24P　ながす未来館・図書館コーナー
26P　保健・子育て情報
30P　青春の一コマ
31P　ぼくの夢　わたしの夢　腹赤小6年　村本　海里さん
32P　Focus　川島　正さん・理智子さん

今月の表紙

9月に開催した金魚をつくろう！ワークショップでの1コマ。
崇城大学芸術学部やデザイナー、町内の若者などがアシスタントとなり、参加者は町で採れた粘土で金魚を作ったり、屏風に金魚の絵を描くなどの体験をしました。完成した金魚アートは、11月3日㈮から7日㈫にかけて展覧会で展示し、町を金魚で彩ります。
ワークショップは10月も開催します。詳しくは5ページをご覧ください。

防災情報（長洲付近）

10月の潮位

大潮期間中の満潮時には、高潮に注意してください。

7日㈯　午前10時00分頃、午後10時15分頃
20日㈮　午前 9時30分頃、午後 9時30分頃
※7日、20日の前後は、海面が高くなりますので特に注意してください。

お詫びと訂正

広報ながす9月号2ページ『人の動き』で、男性の前年比増減の表記に誤りがありました事をお詫びし訂正いたします。
＜正＞7人減　＜誤＞7人増

人の動き　population dynamics

人　口	16,139人	（　1人減）
男	7,932人	（増減なし）
女	8,207人	（　1人減）
世帯数	7,006世帯	（10世帯増）

平成29年8月末日現在　※（　）内は、前月比

一緒に60周年を祝いませんか？
長洲町合併60周年記念シンポジウム

■日　時　11月5日㈰　午前10時～午後3時
■場　所　ながす未来館（文化ホール）

午前10時～11時　長洲町合併60周年記念式典
午前11時10分～正午　シンポジウム基調講演
演題「美しい日本語の歌を伝えたい」
講師　歌手　由紀さおり氏
午後1時30分～3時　パネルディスカッション
テーマ「魅力的なまちづくりとは？」～故郷への思いから見えてくるもの～
パネリスト
福本　容子氏（毎日新聞社論説委員）梅田区出身
福永　一茂氏（フジテレビ営業局ローカル営業部副部長）宝町区出身
竹村　優子氏（幻冬舎plus編集長）清源寺区出身　ほか
コーディネーター
今泉　重敏氏（㈱まちづくり計画研究所　代表取締役）

※詳しくは全世帯配布のチラシをご覧ください。